

背景

板倉町は群馬県の最南端に位置し、埼玉県、栃木県、茨城県の県境に位置しています。町内には東武鉄道の「板倉東洋大前駅」があり、都心まで約60分でアクセスできます。また、駅前には群馬県企業局が開発した板倉ニュータウンが整備されております。板倉ニュータウンは、「人・憩・住・産・遊」が融和する総合的な街づくりを目指して開発された街となっており、板倉町へ移住・定住を検討している家族それぞれのライフスタイルにあわせて生活できる環境が整っています。

現状の課題

本町の現状においては、少子高齢化、人口減少の傾向は顕在化しており、合計特殊出生率は1.00を割り込む状況にあり、若年層や子育て世代の人口流出が課題となっています。

事業の目的

～子育てしやすい環境づくりの推進から始める移住・定住促進～

- ①移住者へ住宅取得支援や移住支援を行うことにより、移住を促進する。
- ②小中学校の給食費無料化や中学校卒業までの医療費無料化など子育て世代への支援により定住を促進する。

これまでの取組

- ・板倉町で住宅を建築・購入したかたへ住宅取得支援金を支給
- ・東京圏から板倉町へ移住するかたへ移住支援金を支給
- ・板倉ニュータウン内に土地を購入し、住宅を建築・移住するかたへ移住支援金を支給
- ・小中学校の給食費無料化、高校卒業までの医療費無料化

今年度の取組

- ★板倉町移住支援金の要件を緩和（地域の担い手としての要件に関係人口の要件を追加し、対象者を拡大）
- ★奨学金返還支援事業の開始（板倉町に住民登録があり、就労しているかたを対象に返還額の一部を補助）
- ★移住相談会等への積極的な参加
- ★群馬県企業局と連携し、板倉ニュータウンの継続的なPRの実施

